

三田市文化財保護審議会 会議録

開催日時	令和7年5月26日（月曜日） 午後2時00分～午後3時30分
開催場所	三田市役所 3号庁舎3階3303会議室
委員	奥村会長・尾瀬委員・河野委員・才本委員 （欠席）田辺副会長・石田委員
事務局	市民生活部 横溝部長、榎本次長、文化スポーツ課 平田係長、堀事務職員
傍聴人	1人
添付資料	次第、資料1「令和7年度三田市文化財保護事業計画」、資料2「文化財保存活用地域計画」策定に向けた取り組みについて」

	<p>1 開会</p> <p>2 あいさつ</p> <p>3 事務局紹介</p> <p>4 議題 （1）令和7年度三田市文化財保護事業計画 資料1を基に説明</p>
事務局	
委員	文化財の保守管理事業は、点検が対象でしょうか。市指定文化財の中で、消防法に対して自動火災報知機を付けてない例などがありますか。
事務局	点検が対象です。消火器の交換も対象としています。消防署の指導により必要な建物には自動火災報知機が設置されていますが、文化財防火デーの際に消防署と巡回した際に大原大歳神社で自動火災報知機・消火器の点検ができていなかったため、昨年度後半のみ実施しました。今年度以降は年2回実施していく予定です。
委員	旧九鬼家住宅資料館の設計業務委託については、実施体制を調整しています。
会長	皿池湿原で、中世の遺跡が発見されたと聞きましたがいかがですか。
事務局	令和5年度に平安時代の須恵器が採集されており、令和6年度にも現地確認を実施しましたところ、古墳時代から平安時代の須恵器が確認され、近くに窯跡があることが分かりました。現状は周知の埋蔵文化財包蔵地に該当しますので、文化財保護法上取り急ぎ必要な手続きはありません。
会長	天然記念物指定の際に、湿原の生物多様性に加え、人の生活や生業と関係しており、ワンセットで人と自然の関わり合いを重視して、自然遺産だけではなくその両方でとらえるべきという意見がありました。
会長	三田ふるさと学習館の兵庫県博物館協会への入会届が出ており、総会で決定

	<p>する予定です。</p> <p>(2)「文化財保存活用地域計画」策定に向けた取り組みについて資料2を基に説明</p>
事務局	
会長	<p>文化財保存活用地域計画全体の在り方ですが、地区割が重要になります。住民全体で関わっていくための総合調査ですので、地区ごとにどのように文化財を守っていくのか、次世代につなぐのかという観点がいります。</p> <p>旧町単位で地区割されているところもありますが、中規模の自治体の場合は、地区ごとに割っていきますが、小規模なところは村ごとに文化遺産を列記する作業をしていました。自治体によっては地域で人口減が激しいところとそうでないところに分類し、その対応をどうするかを都市計画の部署を含めて展開するところもありますので、どういう形で地区を把握するかは大事な作業になると思います。</p>
事務局	<p>三田市は、ニュータウン（フラワータウン・ウッディタウン・カルチャータウン）も含めた10地区の連合自治会があります。現在、作成中の文化財リストも、これに基づいて作成しています。地域的なまとまりがありますので、この地域毎に進めていく予定です。</p>
会長	<p>10地区の住民代表の関与の仕方が重要になると思いますので、地区割と活用の仕方をワンセットと考え、文化遺産を総合的に守っていく必要があります。</p> <p>もう一つは、市史編さんの際に調べていると思います。古文書や行政資料に加え、民俗資料、社会学も含めた現状調査を実施したのは20年以上前になりますので、今どうなっているかを確認した方が良いと思います。考古や中世城郭も詳細に実施しましたので、これまでの蓄積も生かしたものにすると良いと思います。</p>
委員	<p>茅葺民家の調査を実施されていると思いますが、現状のままなのか注意したいです。ただし、近代（明治～昭和初期）の民家の場合、形状があまり変わらないことから特徴が見えづらいため年代をしぼりきれず、いっぱい有るため調べるのは難しいと思います。三田にとって重要と考えるのであれば、茅葺民家は分かり易いが瓦葺は分かりにくいですが、10年20年後のことを考えるとこの機会にピックアップできれば良いと思います。他の市町村がどうやっているかを見ながら、指針を立てて位置づけをしていけば良いです。</p>
委員	<p>丹波篠山市では悉皆調査を行いました。</p>
会長	<p>三木市では、ヘリテージマネージャーが中心になって歴史的建造物の悉皆調査を実施しました。近年刊行された『新三木市史』資料編 文化遺産を見ると、近代建築が数件掲載されていました。三田市にも数件洋館が所在するので、参考になると思います。</p>
事務局	<p>三田市でも洋館はある程度ありますが、リスト化までは至っていません。持ち主の意向がありますので、積極的に公開・活用を考えられているところもあ</p>

	<p>れば、空き家になっているところもありますので、どのように保存・活用が可能かを考えていく必要があると思います。</p>
会長	<p>古い町屋も景観から消えています。部分的に残っている箇所もあるので、町屋の在り方について、三田の場合は面的な残り方ではないですが、どう考えてくかということが出てきます。これまであまり扱われていないような未指定の町の景観として重要な遺産をどうリスト化するかが課題です。丹波篠山市の事例が参考になると思います。初めから対象を狭めず、現代建築も含めて幅広く考えたらよいと思います。</p>
委員	<p>ニュータウン含めての10地区ということで、ニュータウンの文化財にはどういったものがありますか。</p>
事務局	<p>遺跡がありましたが、開発で消滅しています。</p>
委員	<p>現代建築でいうと丹下健三氏の設計した建物がありますね。</p>
事務局	<p>他に現代建築ではセンチュリー大橋があります。</p>
委員	<p>ニュータウンの人たちが三田の文化財を支えてくれるようになる枠組みがあるとそれぞれの関りができ良いと思います。</p>
会長	<p>講演会を実施するとニュータウン在住の方が多いため、どう結び付けるかを考えられたらと思います。</p>
事務局	<p>今、歴史の会に参加する方のほとんどがニュータウンの住民で、後から来られたので地域のことを知りたいという欲求が強い傾向にあると思います。地域ごとに文化財をどう守るかという枠組みにニュータウンの方が外れるので、いかに引き込んでいくか今後検討していきたいと思います。良い事例があれば教えてください。</p>
会長	<p>三木市ではニュータウンごとに歴史を編さんしています。おもしろいのは民俗のところで、従来行われていた祭りがニュータウンに移転するケースがあります。ニュータウンの成り立ちによって違いますが、周辺の文化が流れ込んできてニュータウンの行事になってきており、独自の文化となっています。入ってきた人がそれぞれの文化を背負ってきているので、文化の複合体のような側面があるように思います。ニュータウンの人達が今後も住み続けていくには重要な文化であるように思います。民俗行事は、地域を移動しながら根ざしていくので、調べるとおもしろいことが残っているかも知れません。</p>
委員	<p>尼崎市の場合は市域が小さいので、旧集落の近くに新しいマンションができる場合が多いです。そういう意味で密接な地域でもあり、旧集落にある文化財がニュータウンでもという形になっています。地理的に離れているのであれば、ニュータウンそのものの文化を考えるのであれば、例えば、ラジオ体操や盆踊りが10年・20年続いているのであれば、ニュータウンの文化としてリスト</p>

	<p>化してもよいのではと思います。無形文化財（民俗的なもの）が主になると思いますが、地区でやっていること、例えば小学校単位でやっている遊びなどが主体になるような気がします。</p> <p>工業団地ができあがった頃に、何かがあったと思いますが、市としてはピックアップしていないかも知れません。消えていった民俗事例（田んぼや畑など）は拾い上げていますが、新しく入った工業団地の工場労働者がどういうコミュニティを形成したかはあまり明らかになっていません。</p> <p>三田は、「せいもん払い」が中核的なものとして栄えていましたので、いくつかの商家が引き継いでいるようにも思いますが、商業文化としての慣習を把握できるのではないのでしょうか。尼崎や伊丹などでは企業が例えばソフトボール大会や運動会などを開催されますが、企業文化の中の人々がまとまる世界は表に現れません。三田と構造が異なっていますが、都市づくりやニュータウンをどうしていくか等の三田市が抱える問題と直結しており、人がどうなっているかを探ることに文化財保存活用地域計画が役立つかもしれません。何を残していきたいかを掘り起こしていくことになります。</p> <p>総合的に地域の文化を考えていくなかで、言語や方言はやらないのですか。もう消えているのかもしれませんが、残された言葉を収集できる最後の機会にもなるかも知れません。言葉の事典をつくっている場合もありますが、どうするか気になります。専門家を入れないとできません。神戸大学では、言語学の田中先生がおられるほか、大阪大学を退職された金水さんが言語を専門にされています。有馬郡である神戸市北区とは整合性があるでしょう。</p>
会長	
事務局	<p>地域によって異なり、北部にいくと篠山に近い言葉になると思います。高平地区だとまた異なっています。甲南大学が方言の調査を実施しています。</p>
会長	<p>藩が幕末まで同じ武家が居住していたので、独自の言葉が三田にもあって当然かと思います。</p> <p>近世絵画（美術系）ついてはいかがでしょうか。</p>
委員	<p>美術史では橋本さん（神戸大学文学部非常勤講師）がいらっしゃいます。</p> <p>陶磁器等の焼き物についての方はいかがでしょうか。</p>
事務局	<p>陶磁器の場合は場所が限られるので、市内全域で考えてくださる方が良いと考えています。</p>
会長	<p>近世絵画は市内に残っているのではないですか。旧家の屏風がどれほどあるのか、三田藩の旧士族や明治以降の大きな庄屋のなかで、蔵などに資料を残している人がどれほどいるか。市史編さん時に目録にはないものも含まれるかも知れません。</p>
委員	<p>大阪画壇の研究も進んでいますので、分かることも何かあるかも知れません。</p>
会長	<p>庁内の調整をされるときには、まちづくり関係の方が会議に参画されると良いと思います。小野市でも、まちづくりや総務関係の部長級も出席されていま</p>

	した。
会長	尼崎市でも、地区ごとに文化財担当者から説明に行って、文化財のことで何かあったときに、最終的に文化財担当が統括する体制をイメージされているような気がします。各地区のセンターに説明することで、意思疎通を図られていました。
事務局	令和8年度の協議会設置に向けて全体のバランスについてご意見をお伺いしたい。また、前回の会で審議会からも1名選出してはどうかという意見がありましたが、ご意見を伺いたい。
会長	他市町の名簿一覧を取り寄せて、参考にしても良いかと思います。
事務局	先日、兵庫県の主管者連絡会議で、策定済みや策定中の市町から協議会について質問し、答えをいただいているので参考にしていきます。
会長	市政に反映させるにはまちづくりの部局とワンセットの方が、市の中で理解を得やすいと感じます。
委員	学生は1年任期で高校や大学卒としてはどうか。
会長	委員の中で意見は難しいので、独自の若者会議のような形で次世代の三田を担うような人たちの意見を聞いてはどうか。
委員	高校の歴史クラブ等に意見を聞きに行くのも面白いのではないか。
会長	そうですね。委員というよりもそうした場で意見を言った方が良いのではないか。歴史的価値がどうか等ではなく、身近な自分の生活にあるような話で議論していく方がよい。 他市では市民団体でも話しにくいようであった。
委員	ニュータウンの歴史の方が、今までに自分が育った町の話となると、高校生も話がしやすいのではないのでしょうか。
会長	そういう場を設けたり、協議会を傍聴してもらい後で感想を聴くなど市内の高校にいうのも面白いと思う。
委員	小学生にまちの大事なもののアンケートをとって、それを元に意見を言ってもらえるようなのもいいのではないか。
事務局	三田市に高校生議会があり、政治を学ぶことが目的で昨年度まで本会議場で行っていましたが、今年度から学校ごとにグループを組んで、テーマに関心があるかどうか問いかけることはできると思いますので、交渉してみます。
会長	そういう枠組みがあるのであれば使った方がよいと思います。

事務局	<p>地元の郷土史研究会の活動状況はいかがでしょう。</p> <p>三田市のソフト事業を委託している歴史文化財ネットワークさんだが中心的に活動しています。</p>
会長	<p>文化財保護審議会からは、これからも長く関わってもらうなら若い委員を選出してはどうかと考えます。</p> <p>石田委員と河野委員のどちらか、または両方候補としてあげます。</p> <p>河野さんは文化担当なので入ってもらった方がいいと思います。</p>
委員	<p>賛成</p> <p>4 その他</p>
事務局	<p>コンサルタント業者への委託については、協議会運営、市民意見聴取、素案作成等はしが行い、まとめるのを業者に頼んではどうかと考えている。</p>
会長	<p>協議会の運営や市民への意見聴取自体が次のまちづくりや歴史文化に対する市民の協力につながり、資産を作るための活動であるので。丸々業務委託してしまうのはもったいないと思います。ただし、文化庁が文案を細かく指摘されることもあり、コンサルタント業者では対応出来ない場合もあります。</p>
委員	<p>自分が関係した自治体では、文化庁へ相談に何回も行ってたと記憶しています。骨子案の対策をするために加え、策定する前に協議を行っています。</p>
会長	<p>自治体によって対応は異なると思いますが、市行政として市民と話しあいながら展開する姿勢に変わりはありません。その上で様々なところでコンサルタント業者や有識者に手伝ってもらってしっかりした計画を作るということです。</p>
事務局	<p>次回の開催日程については、改めて調整させていただきます。</p> <p>本日の会議は、終了とさせていただきます。ありがとうございました。</p> <p>5 閉会</p>